

目次

CPU および CPU クーラーの取り付け	2
A. Intel® CPU の取り付け	2
A-1 LGA1700 ソケット	2
A-2 LGA1200、LGA115x ソケット	3
A-3 LGA2066、LGA2011-3 ソケット	4
B. AMD CPUの取り付け	6
B-1 AM5 ソケット	6
B-2 AM4 ソケット	7
B-3 TR4/sTR4/sTR5 ソケット	8
C. CPU クーラーを取り付ける	10
C-1 Intel Platform	10
C-2 AMD Platform	11
メモリの取り付け	12
電源ユニットの取り付け	12
マザーボードの取り付け	13
拡張カードの取り付け	13
M.2 SSDの取り付け	14
ハードドライブと光学ドライブの取り付け	14
ケーブルを内部コネクタに接続	15
周辺機器の接続	15



- 組み立て手順は、使用するケースとデバイスのタイプによって異なります。
- マザーボード仕様の詳細については、付属のユーザズマニュアルを参照してください。



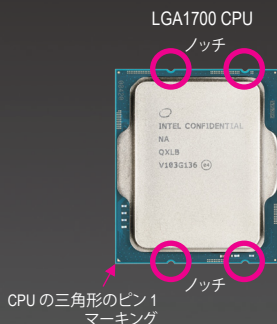
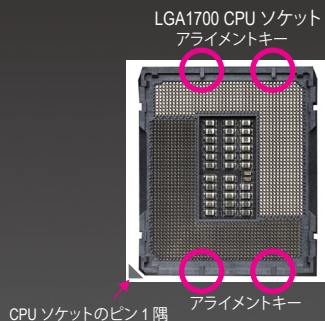
- 組み立てる前に、用意したパーツがコンピューターの仕様に準拠していることを確認してください。
- デバイスを取り付ける前に、デバイスとコンピュータのパワーがオフになっていることを確認します。パーツが損傷しないように、システムコンポーネントから電源コードを抜いてください。
- コンピュータシステムを安定した場所に設置し、不適切な取り付けによる振動を避けてください。

CPU および CPU クーラーの取り付け

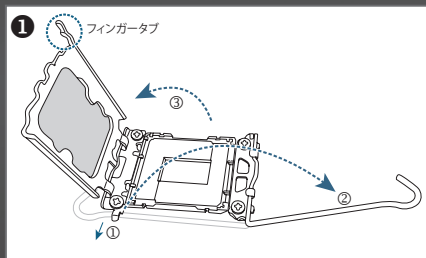
A. Intel® CPU の取り付け

CPU 仕様書を基に次の使用説明をご参照ください。マザーボードにCPU が組み込まれている場合、このステップをスキップしてください。

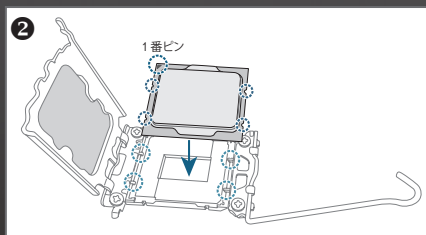
A-1 LGA1700 ソケット



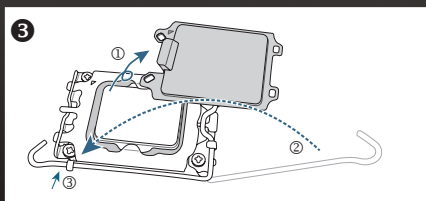
- ① CPU ソケットレバーハンドルをそと押しながら、指でソケットから外します。
- ② CPU ソケットロックレバーを完全に持ち上げます。
- ③ 金属製ロードプレートの側面にあるフィンガータブを使って、プラスチック製の保護カバーが取り付けられた金属製ロードプレートを持ち上げて開きます。



CPUの端を指で持ってください。CPU ピン1のマーキング(三角形)をCPUソケットのピン1隅に合わせ(または、CPUノッチをソケットアライメントキーに合わせ)、CPUを所定の位置にそと差し込みます。



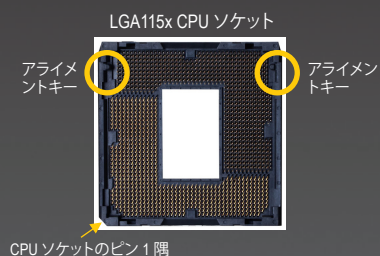
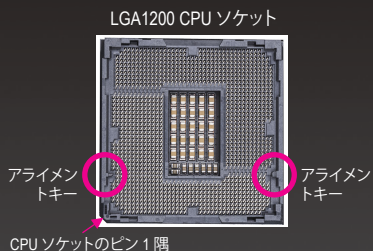
CPU が正しく取り付けられていることを確認してから、ロードプレートを閉じます。プラスチック製の保護カバーが飛び出てきますので、それを外してください。保持タブの下でレバーを固定しCPUの取り付けを完了します。



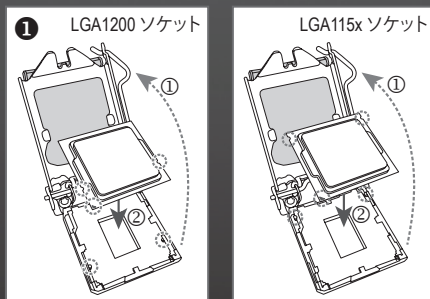
* CPU が装着されていないときは、CPU ソケットを保護するために、必ずプラスチック製の保護カバーを取り付けてください。

A-2 LGA1200、LGA115x ソケット

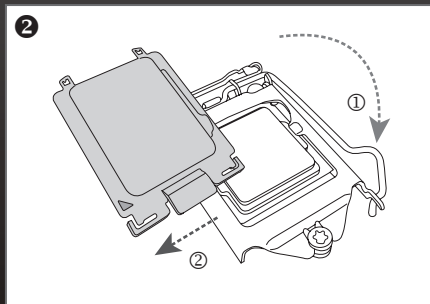
マザーボード CPU ソケットのアライメントキーおよび CPU のノッチを確認します。



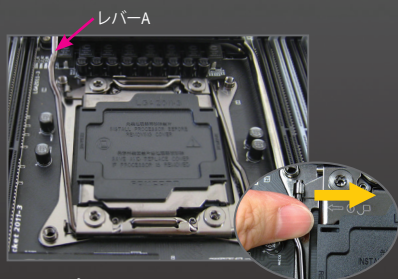
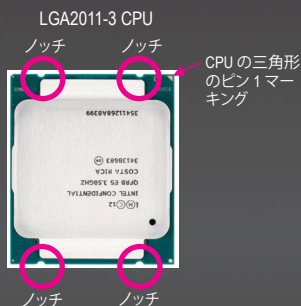
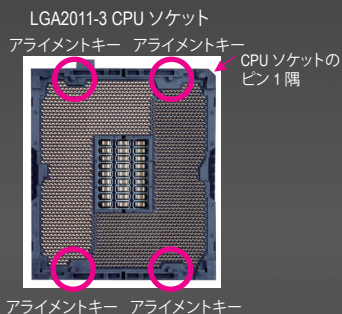
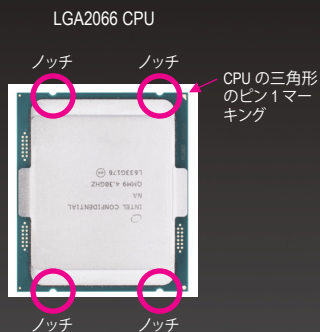
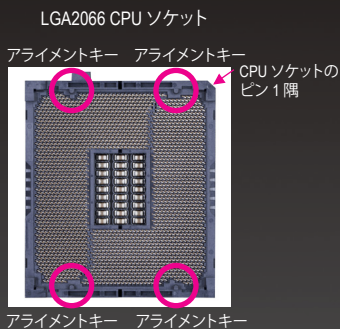
CPU ソケットレバーを完全に持ち上げると、金属製ロードプレートも持ち上がります。(CPUソケットに保護ソケットカバーが固定されている場合は、先に取り外してください。)




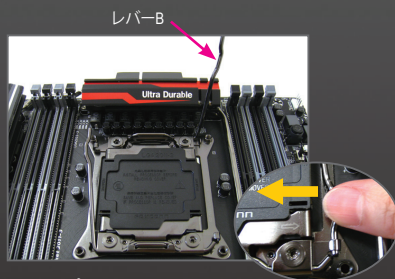
ソケットの保護カバーが金属の鉛板に固定されている場合は、保護カバーを先に取り外さないでください。CPU を挿入した後、CPU ソケットレバーを元の位置にロックさせると、ソケットカバーが鉛板から自動的に外れます。




A-3 LGA2066、LGA2011-3 ソケット



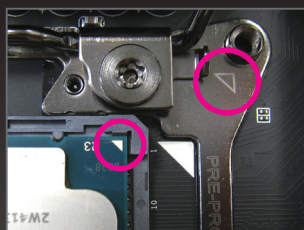
ステップ 1:
「アンロック」マーク「」(以下にレバーAと表示)のすぐ傍にあるレバーをソケットから離すように押し下げ、解除します。



ステップ 2:
「ロック」マーク「」(以下にレバーBと表示)のすぐ傍にあるレバーをソケットから離すように押し下げます。無英譯



ステップ3:
レバーAをそっと押して、ロードプレートを上げます。ロードプレートを開きます。注:ロードプレートが開いたら、ソケットピンに触れないでください。



ステップ4:
CPUを親指と人差し指で抑えます。金属ソケットフレーム上の三角マークにCPUのピン1マーク(三角)を合わせ、慎重に垂直にCPUをソケットに挿入します。



ステップ5:
CPUが適切に挿入されたら、ロードプレートを慎重に戻します。その保持タブの下にレバーBを固定します。



ステップ6:
最後に、保持タブの下でレバーAを固定しCPUの取り付けを完了します。その後、慎重にプラスチック製のカバーを取り外します。このカバーは大切に保管し、CPUが取り付けられていないときは常にソケットに取り付けてください。



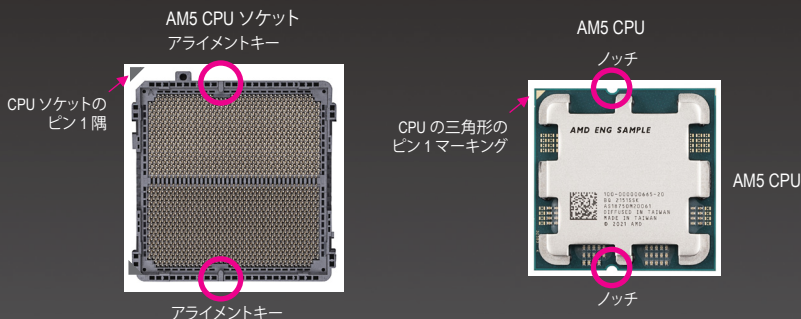
- CPUをCPUソケットに無理に押し込まないでください。CPUは間違った方向には適合しません。この場合、CPUの方向を調整してください。
- ソケットの接点に触れないでください。CPUソケットを保護するため、CPUを搭載していないときは常に保護ソケットカバーを着けてください。

B. AMD CPUの取り付け

CPU 仕様書を基に次の使用説明をご参照ください。マザーボードにCPU が組み込まれている場合、このステップをスキップしてください。

B-1 AM5 ソケット

1. 以下のステップに従って、CPU をマザーボード の CPU ソケットに正しく取り付けてください。

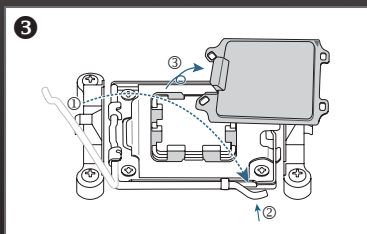
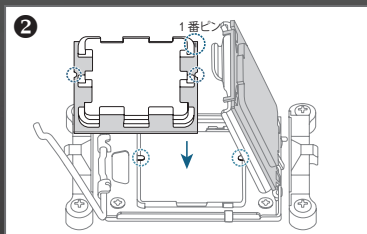
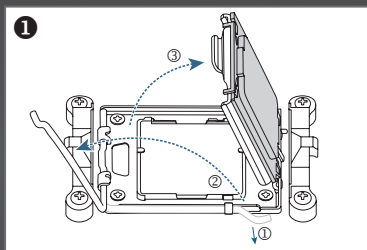


- ①CPUソケットレバーハンドルをそと押しなが、指でソケットから外します。
- ②CPU ソケットロックレバーを完全に持ち上げます。
- ③金属製のロードプレートに付いているプラスチック製の保護カバーを指で持ち、金属製のロードプレートを持ち上げます。

CPUの端を指で持ってください。CPU ピン1のマーキング(三角形)をCPUソケットのピン1隅に合わせ(または、CPUノッチをソケットアライメントキーに合わせ)、CPUを所定の位置にそと差し込みます。

CPUが正しく取り付けられていることを確認してから、ロードプレートを閉じます。ソケットロックレバーを固定用タブで固定します。プラスチック製の保護カバーが自動的に外れるので、取り外してください。

* CPU が装着されていないときは、CPU ソケットを保護するために、必ずプラスチック製の保護カバーを取り付けてください。



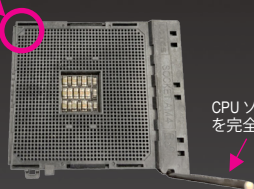
CPUが正しく装着されていない状態で、無理にCPUソケットロックレバーを押し込まないでください。CPUとCPUソケットが破損する可能性があります。

B-2 AM4 ソケット

CPU ソケットロックレバーを完全に持ち上げます。CPU ソケットのピン 1 (小さな三角形で表示)と CPU を確認します。

小さな三角形のマークは、ソケットのピン 1 を示します

AM4 CPU ソケット



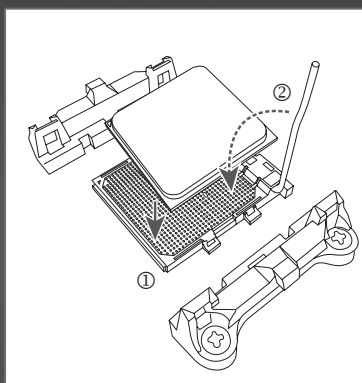
小さな三角形のマーキングはCPUピン 1 を示します

AM4 CPU



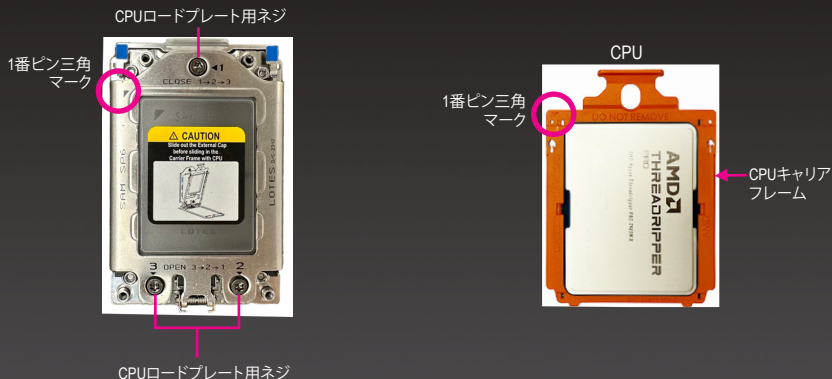
CPU ソケットロックレバーを完全に持ち上げます。

CPU をソケットに配置したら、CPUの中央に 1 本の指を置き、ロックレバーを下げながら完全にロックされた位置にラッチを掛けます。



CPUが正しく装着されていない状態で、無理にCPUソケットロックレバーを押し込まないでください。CPUとCPUソケットが破損する可能性があります。

B-3 TR4/sTR4/sTR5 ソケット



ステップ 1:

CPU金属ロードプレートには、1, 2, 3と表示された3本のネジがあります。T20 星形ドライバをご用意ください。
OPENおよびCLOSEマークは、ねじを緩めたり締める順序を示します。
CPU金属ロードプレートを開くには、3>2>1の順序でネジを緩めます。
CPU金属ロードプレートを閉じるには、ネジを1>2>3の順序で締めます。

ステップ 2:

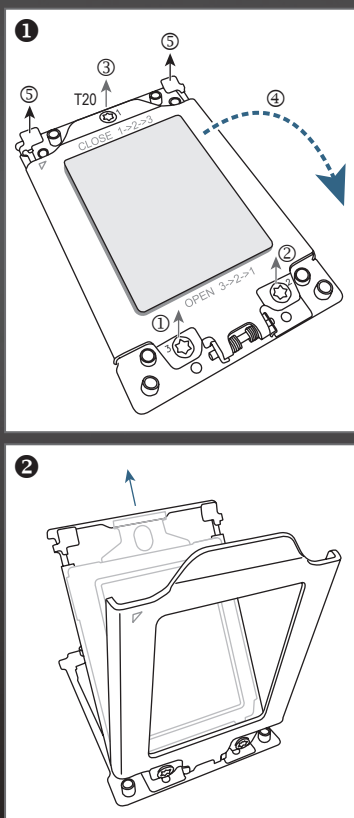
CPU金属ロードプレートを開くには、ネジ3を緩め、次にネジ2を締め、最後にネジ1を締めます。
ネジ3本をすべて緩めたら、ロードプレートを静かに全開位置まで持ち上げます。

ステップ 3:

指でCPUレールフレームの両側のタブを引き上げ、CPUレールフレームをCPUソケットから外します。次にレールフレームを持ち上げます。

ステップ 4:

片手でレールフレームを持ち、もう片方の手でCPUソケットキャップをレールフレームから引き出します。



CPUキャリアフレームは、CPUと一緒にCPUレールフレームに滑り込まなければなりません。CPUをCPUキャリアフレームから取り外さないでください。

ステップ 5:

CPUキャリアフレームの上部をつかみ、CPUキャリアフレームの端をCPUレールフレームのレールに合わせます。次に、キャリアフレームをスライドさせて止まるまでレールにスライドさせます。



CPUキャリアフレームの端がレールに正しく取り付けられていることを確認してください。

ステップ 6:

キャリアフレームを所定の位置に押し込むと、下に押ししたときに「クリック」音が鳴ります。

ステップ 7:

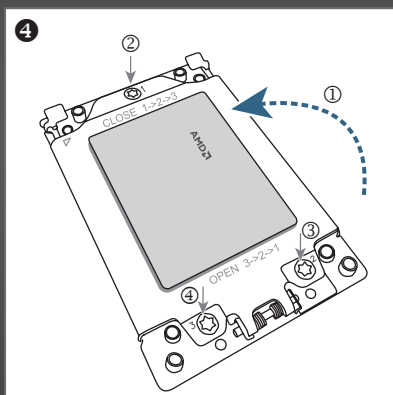
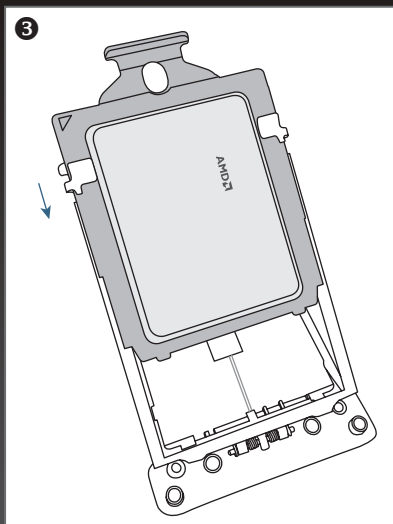
CPUソケットのカバーを外してください。

ステップ 8:

CPUを取り付けたら、2本の指でCPUキャリアフレームの側面の上部を押し下げて、レールフレームをCPUソケットに固定します。

ステップ 9:

金属ロードプレートを閉じます。1本の指をロードプレートに押し付けた状態で、ネジ1を少し締め始めます。次に、ネジ2とネジ3に同じ操作を行います。次に、3本のネジを完全に締めます。マザーボードが締め付け作業中に安定した面に置かれていることを確認してください。

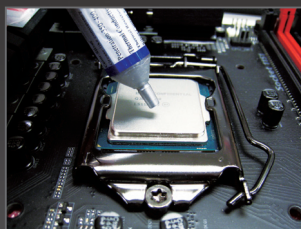


C. CPUクーラーを取り付ける

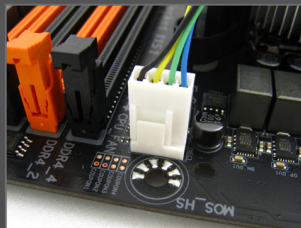
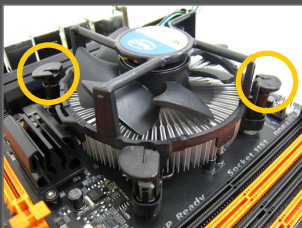
以下のステップに従って、CPUクーラーをマザーボードに正しく取り付けてください。
(以下の手順は、サンプルのクーラーとして GIGABYTE クーラーを使用しています。クーラーを取り付ける方法については、CPUクーラーの取り付けマニュアルを参照してください。)

C-1 Intel Platform

1. CPUクーラーを取り付ける前に、まずCPUの表面にヒートシンクペーストを薄く塗ります。それから、クーラーを取り付けます。

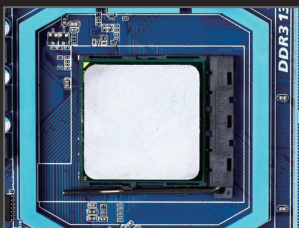


2. CPUクーラーのケーブルをマザーボードにあるCPU_FANコネクタに接続します。

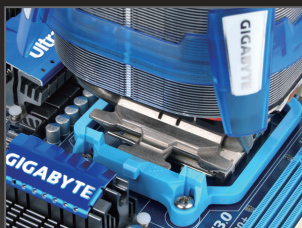


CPUクーラーとCPUの間の熱伝導 그리스/テープはCPUにしっかり接着されているため、CPUクーラーを取り外すときは、細心の注意を払ってください。CPUクーラーを不適切に取り外すと、CPUが損傷する恐れがあります。

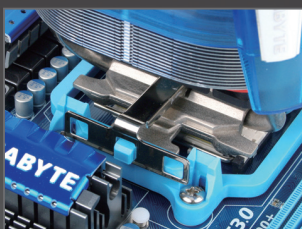
C-2 AMD Platform



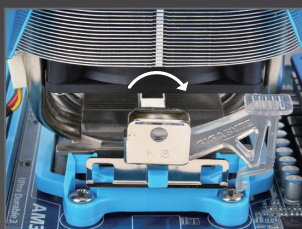
ステップ 1:
取り付けたCPUの表面に熱伝導グリスを均等に薄く塗ります。



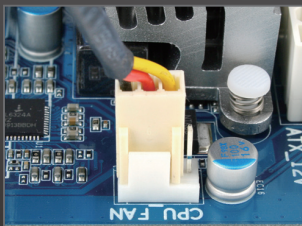
ステップ 2:
CPUでCPUクーラーを固定します。



ステップ 3:
CPUクーラーのクリップを保持フレームの一方側の取り付けラグに引っ掛けます。反対側で、CPUクーラーのクリップを真っ直ぐ押し下げて保持フレームの取り付けラグに引っ掛けます。



ステップ 4:
左側から右側にカムハンドルを回して所定の位置にロックします。(クーラーを取り付ける方法については、APUクーラーの取り付けマニュアルを参照してください。)



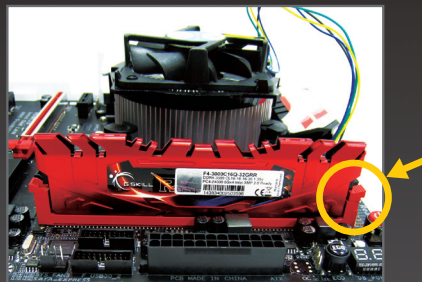
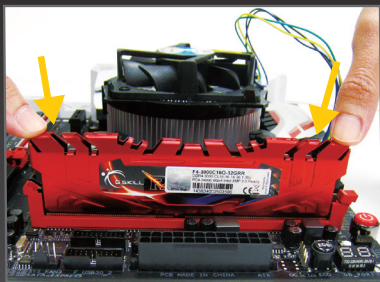
ステップ 5:
最後に、CPUクーラーの電源コネクタをマザーボードのCPUファンヘッダ (CPU_FAN) に取り付けてください。



CPUクーラーとCPUの間の熱伝導グリスステップはCPUにしっかり接着されているため、CPUクーラーを取り外すときは、細心の注意を払ってください。CPUクーラーを不適切に取り外すと、CPUが損傷する恐れがあります。

メモリの取り付け

メモリモジュールの取り付け向きにご注意ください。メモリソケットの両端の保持クリップを広げます。ソケットにメモリモジュールを取り付けます。左の図に示すように、指をメモリの上に置き、メモリを押し下げ、メモリソケットに垂直に差し込みます。メモリモジュールがしっかり差し込まれると、ソケットのチップはカチッと音を立ててメモリーをロックします。



電源ユニットの取り付け

まず、電源装置を取り付けるために、ケースの両側のパネルと蓋を取り外します。電源装置をケースの正しい場所に設置し、ねじで固定します。電源装置の取付と配置は、使用するケースのタイプによって異なります。



システムで十分な電力が供給されるように、優れた品質の電源ユニットを使用することをお勧めします。必要な電力を供給できない電源ユニットをご使用になると、システムが不安定になったり起動できない場合があります。



マザーボードの取り付け



ケース背面から元の I/O シールドを取り外し、マザーボードの I/O シールドを代わりに取り付けます。所定の位置にスペーサーを取り付け、先ほどの I/O シールドの位置に合わせてながらマザーボードをケース内に設置します。マザーボードとスペーサーの穴を合わせます。マザーボードをネジでしっかり固定します。



I/O シールド

拡張カードの取り付け

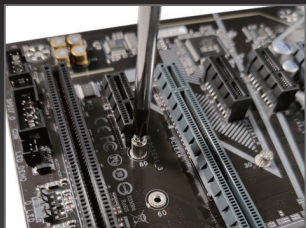
拡張カードに対応する、拡張スロットのケース背面パネルからスロットカバーを取り外します。拡張カードをスロットに差し込みます。拡張カードのブラケットを、ねじでケースの背面パネルに固定します。



- 拡張カードを購入する前に、カードの長さをチェックし、ケースに適合していることを確認してください。
- 拡張カードが、スロットに完全に装着されたことを確認してください。

M.2 SSDの取り付け

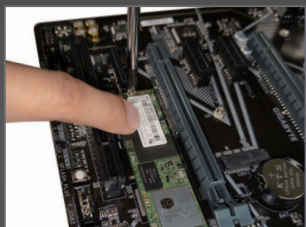
M.2コネクタにM.2対応SSDに増設する場合、以下の手順に従ってください。



ステップ 1:
スクレュードライバーを使用して、マザーボードからネジとスペーサーを外します。取り付けるM.2 SSDの正しい取り付け穴を見つけ、最初にスペーサーをネジで締めます。スクレュードライバーを使用してマザーボードからネジとナットを緩めてください。



ステップ 2:
コネクタに斜めの角度でM.2対応SSDをスライドさせます。



ステップ 3:
M.2対応SSDを下に押ししてからネジで固定します。



ステップ 4:
上の写真のように取り付けを完了します。



インストールするM.2対応SSDを固定する適切な穴を選択し、ネジとナットを締め直してください。

ハードドライブと光学ドライブの取り付け

1. DVD-ROM や CD-ROM ドライブなどの、光学ドライブを取り付けます。ケースの正面から5.25" ドライブベイカバーを取り外します。5.25" ドライブベイに光学ドライブを取り付け、ネジで固定します。



光学ドライブの取り付け



ハードドライブの取り付け

2. ハードドライブを取り付けます。ハードドライブをケース内部のドライブベイに取り付け、ネジで固定します。



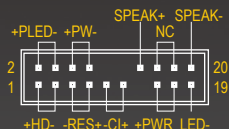
複数のドライブを取り付ける場合、マザーボードのBIOSセットアップに入ってハードドライブのブートシーケンスを設定してください。

ケーブルを内部コネクタに接続

1. ケーブルを (SATAコネクタ、フロントパネルオーディオ、USBなど)、マザーボードの内部コネクタに接続します。
2. ケースについているフロントパネルモジュールケーブルを、マザーボードのフロントパネル(MSG LED、HDD LED、スピーカー、リセットスイッチ、パワースイッチなど)に接続します。



前面パネルヘッダ



PLED/PWR_LED: パワー LED
PW: パワースイッチ
SPEAK: スピーカー
HD: ハードドライブアクティビティ LED
RES: リセットスイッチ
CI: ケース開閉感知ヘッダ
NC: 接続なし。



フロントパネルヘッダのピン割り当てはモデルによって異なることがあります。実際のピン割り当てはマザーボードのユーザーズマニュアルを参照してください。

周辺機器の接続

上のステップが完了した後、もう一度接続を確認し、ケースの両側のパネルと蓋を戻しコンピューターにキーボード、マウス、モニターなどの周辺機器を接続します。次に電源ケーブルを接続し電源をオンにします。POST画面が、モニターに表示されたら組み立ては完成です。あとは、必須ソフトウェアをインストールしてください。

ケースの背面パネル

